

第2回原子燃料サイクル施設対象原子力災害避難対策検討会 議事概要

日時：令和2年2月13日（木） 13：00～13：45

場所：県庁北棟2階災害対策本部室

1 開会

2 挨拶

松野危機管理局次長 あいさつ

3 議 事

（1）「原子燃料サイクル施設の原子力災害時における避難の基本的な考え方（案）」について

資料1～3に基づき、事務局から説明。

<意見・質疑>

○青森県医師会村上副会長

本基本的な考え方は、ウラン濃縮工場も含めて検討したものであるのか。

○事務局

ウラン濃縮工場については、UPZが設定されていないことから、対応しなければならない事項としては特段の定めはない。

しかしながら、本基本的な考え方は原子燃料サイクル施設全体を対象としているものであり、万が一ウラン濃縮工場で事故が発生した場合においても、本基本的な考え方に沿って住民防護対策を講ずることとなる。

○六ヶ所原子力規制事務所

新旧対照表P3で、「円滑な避難のためには自主避難を控える」とあるが、不要な被ばくを避ける意味でも自主避難をしないようにすることは大事であり、自主避難させないための方策を記載すべきではないか。

○事務局

P5「3 住民避難の実施方針」に項目を設け、自主避難抑制の方法について追記することとし、その内容については、委員の皆様に意見照会等によりご確認いただくこととしたい。

○議長

今後避難計画を作成する六ヶ所村から何かないか。

○六ヶ所村

今後、六ヶ所村では、基本的な考え方を基に避難計画を作成する。本日大枠では委員の皆様から内容をご了解いただいたところであり、県におかれては、早い段階で成案として取りまとめいただきたい。

4 閉会

松野危機管理局次長 あいさつ

以上